

2019年1月31日

各位

会社名 日本郵船株式会社
代表者名 代表取締役社長 内藤 忠顕
コード番号 9101
上場取引所 東証・名証各第一部
問合せ先 IRグループ長
丸山 徹
(TEL:03-3284-5151)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

2018年10月31日に公表した2019年3月期の通期連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

2019年3月期通期連結業績予想数値の修正（2018年4月1日～2019年3月31日）

	売上高	営業損益	経常損益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A） （2018年10月31日発表）	百万円 1,810,000	百万円 5,500	百万円 △13,000	百万円 △6,000	円 銭 △35.57
今回発表予想（B）	1,830,000	8,000	△5,000	△1,000	△5.93
増減額（B－A）	20,000	2,500	8,000	5,000	
増減率（%）	1.1%	45.5%	—	—	
（ご参考）2018年3月期実績	2,183,201	27,824	28,016	20,167	119.57

※ 業績予想の前提（通期）

為替レート（今回）110.60 円/米ドル （前回）109.74 円/米ドル
燃料油価格（今回）442.05 米ドル/MT （前回）459.83 米ドル/MT

修正の理由：

航空運送事業において自社運航航空機材の復帰が順調に進み輸送量が増加することや、物流事業において輸送需要が堅調であること、また定期コンテナ船事業の統合会社を始めとする持分法適用関連会社の収支改善が進むこと等を踏まえ、通期業績予想を上記のとおり上方修正しました。

（注）上記の業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等はさまざまな要因により異なる可能性があります。

以上